

東欧に輝くバレエ大国ウクライナより、若さと気品に満ちたバレエ団が来日!

キーウ・クラシック・バレエ

クリスマス・シーズンを盛り上げる、
冬の**名作バレエ!**

ドロッセルマイヤーの魔法にかかる
素敵なひとときをぜひ劇場で!

パリ、ロンドン、ローマを魅了した、
ワガノワメソッド光る確かな舞踊!

くるみ割り人形

—全幕—

作曲:P.チャイコフスキー 原振:M.プティパ 振付:V.ワイノーネン

4歳以上
入場可

2026年

11月30日(月) 18:30開演 (17:45開場)

iichikoグランシアタ

《大分市高砂町2番33号 iichiko総合文化センター/JR大分駅より徒歩15分》

- 主催 / OBS大分放送、インプレサリオ東京
- 共催 / iichiko総合文化センター[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団]
- 後援 / 大分市、大分市教育委員会

インプレサリオ東京チケットセンター ☎050-3161-8171
(10:00~19:00)

お問合せ

会場に関するお問合せ▼

iichiko総合文化センター ☎097-533-4004 (平日10:00~17:00)

全席指定
(税込)

5,000円

6月11日(木) 10:00~販売開始!!

プレイガイド

iichiko総合文化センター[インターネット販売]

<https://emo.or.jp/ticket/>

iichiko総合文化センター4階窓口

インプレサリオ東京チケットセンター ☎050-3161-8171

<https://impres-tokyo.com>

チケットぴあ(Pコード:540-653) <https://t.pia.jp>

ローソンチケット(Lコード:30200) <https://l-tike.com>

イープラス <https://eplus.jp>

※3歳以下入場不可 ※演奏は特別録音音源を使用いたします

キーウ・クラシック・バレエ

2017年に日本全国120公演以上にわたるツアーを敢行してから毎年、その親しみやすいパフォーマンスで好評を得てきたキーウ・クラシック・バレエ。パリ、ロンドン、ローマをはじめ、世界各国を魅了したウクライナのバレエ公演の2026年度公演ツアーが決定!

2024年から初登場を果たした【くるみ割り人形】は、ドイツの作家ホフマンによる童話をもとにチャイコフスキーが最後に残したバレエ作品。クリスマス・シーズンを彩る冬の風物詩として世界中のクラシック・バレエ・ファンから愛されています。今年の注目は、第2部のおとぎの国でクララがこんぺい糖の精となって踊るシーン。あやしげなグロッケンシュピールの音色に合わせて、通常ではあまり踊られることのない幻のフルバージョンの踊りをお届けします。観るものをくるみ割り人形の物語の世界に惹き込む、愛らしく華やかなクラシック・バレエをお楽しみください。

くるみ割り人形 全幕

【あらすじ】

第一部

クリスマスイヴのお祝いににぎわう、ドイツの町。シュタールバウム家の少女クララは、イヴのパーティでおじのドロツセルマイヤーからくるみ割り人形をプレゼントされます。不格好ですが、どこか愛嬌のあるくるみ割り人形をとて気に入ったクララ。しかし、兄のフリッツが横から奪い、取り合ううちにくるみ割り人形を壊してしまいます。パーティが終わり皆が眠りについた夜中、くるみ割り人形が気になったクララは一人広間にやってきました。12時を告げる鐘が鳴ります。すると、クララの体はみるみる小さくなってしまいました。小さな世界では、くるみ割り人形率いるおもちゃの兵隊たちと、ねずみの王率いるねずみの大群が戦いを始めます。クララの助けもあり、戦いに勝利したくるみ割り人形は、華麗な王子の姿になりました。王子はクララをおとぎの国へ招待します。そして、二人は雪の精の踊る森を抜け、お菓子の城へと向かうのでした。

第二部

魔法が解けて、王子の姿となったくるみ割り人形と一緒に、お菓子の城に着いたクララ。城ではクララを歓迎する宴が開かれていました。色んな国のお菓子の精たちが二人を祝福して踊りを披露します。クララはこんぺい糖の精に姿を変え、王子と一緒に踊り、楽しいひと時を過ごすのでした。しかし、楽しい時間は終わりを告げ、朝が来ると、クララは全てがイヴの夜の夢だったことを知ります。眠りから覚め、傍らのくるみ割り人形がいっそう好きになったクララは、愛おしそうに人形を抱きしめるのでした。

キーウ・クラシック・バレエ

Kyiv Classic Ballet

1982年設立のキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場を母体とするバレエ団。元は劇場の海外公演時のバレエ団として組織されていたが、評判を呼び団体として独立。劇場の総裁・副総裁を務めたオクサーナ・ソロヴィオワが団長として率い、ウクライナ共和国人民芸術家であり、ウクライナ国立歌劇場バレエにおいてプリンシパルとして長年活躍したデチャナ・ヴォロヴィークが芸術監督を務めている。劇場の理念に則り、上演作品はどれも幅広い年齢層の観客が楽しめる構成を基本とし、特にバレエを初めて経験する子どもたちにも楽しめるよう工夫を凝らした公演を提供している。

また国内外の様々な劇場からゲスト・ダンサーを迎え、所属団体の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。



プリンシパル



長澤美絵 Mie Nagasawa

ワガノワ・バレエ・アカデミー卒業。2005年にドネツク国立アカデミック・オペラ・バレエ劇場に入団し、2010年にキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場に移籍。同劇場とキーウ・クラシック・バレエを率いるプリンシパルとして長年活躍している。



アンナ・レズニチェンコ Anna Reznichenko

キーウ国立振付学校卒業。2021年にキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場に入団し、キーウ・クラシック・バレエの海外ツアー公演に参加している。モルドバ国立キシニョフ・オペラ・バレエ劇場にもゲスト・ソリストとして在籍中。

※出演者は都合により変更となる場合がございます

ご注意とお願い 予め下記の事項をご了承くださいますようお願い致します

- ※3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。※演奏は特別録音音源を使用いたします。
- ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。
- ※開演後は演出の都合上、自席でのご鑑賞ができない場合がございます。
- ※上演中の写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※本チラシ記載の出演者はやむを得ない事情により変更となる場合がございます。
- ※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行はできません。
- ※営利目的の転売行為は法令により禁止されております。

FOLLOW US!



他会場・他演目公演も

キーウ・クラシック・バレエのその他の演目・公演会場はこちらから ▶▶

